プロローグ……1
第Ⅰ部　軍用墓地とは何か
第一章　軍用墓地という「軍事文化」……8
第二章　軍用墓地と日本の近代……26
第三章　帝国の軍事文化……47
——英国の博物館・墓地・追悼碑
第四章　戦争の終わらせ方と軍用墓地……65
——フランクフルト条約からサンフランシスコ条約まで
第Ⅰ部　小　括　戦争の終わらせ方と軍用墓地問題……81
第Ⅱ部　日本の軍用墓地
第五章　「万骨枯る」空間の形成……84
——六鎮台の陸軍埋葬地
第六章　「水漬く屍」のゆくえ……118
——海軍埋葬地

第七章　軍人の墓……153
——イエ・ムラ・静岡陸軍墓地
第八章　軍用墓地の戦後史……162
第Ⅱ部　小括　軍隊と戦争の記憶……175
——軍用墓地の語るもの
第Ⅲ部　欧米とアジアの軍用墓地
第九章　国家的顕彰と国民的和解……182
——アーリントン「国立墓地」
第一〇章　戦争墓地の創始……209
——英連邦の王家・国家・国民
第一一章　ドイツ圏の軍用墓地……234
——ドイツ軍用墓地管理国民協会とオーストリア黒十字
第一二章　戦後アジアの軍用墓地1……252
——台湾の場合
第一三章　戦後アジアの軍用墓地2……278
——韓国の場合

第Ⅲ部　小　括　国民にとっての軍用墓地・国立墓地……304
エピローグ……306
あとがき……313